

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
8	薬剤学	No. 1 2枚		

問1 薬物代謝酵素および薬物輸送担体を、それぞれ1つ取り上げ、以下の問に答えなさい。薬物代謝酵素および薬物輸送担体の選択は自由であるが、全ての項目が記載できるものを選ぶこと。(20点)

(1) 薬物代謝酵素名： _____

代表的な基質： _____

代表的な阻害薬： _____

選択した阻害薬の阻害形式(50字以内で記述)： _____

代表的な誘導薬： _____

遺伝多型の有無(Poor Metabolizerの割合など)： _____

(2) 薬物輸送担体名： _____

代表的な基質： _____

駆動力： _____

発現部位(臓器または組織)： _____

細胞内での局在性： _____

生理的役割(50字以内で記述)： _____

採点	
----	--

[]

平成18年度 薬学研究科修士課程選抜入学試験問題

科目番号	科目名	問題枚数	受験番号	氏名
8	薬剤学	No. 2 2枚		

問2 親薬物をプロドラッグ化することにより、親薬物の有する体内動態特性を改善することができる。以下に示したプロドラッグ化の目的に対して、適切なプロドラッグ名および親薬物名を答えなさい。(10点)

(1) 脂溶性の付与による消化管吸収の改善を目的としたもの

プロドラッグ名： _____

親薬物名： _____

(2) 標的指向化を目的としたもの

プロドラッグ名： _____

親薬物名： _____

(3) 作用の持続化を目的としたもの

プロドラッグ名： _____

親薬物名： _____

(4) 水溶性を高めることによる注射剤化を目的としたもの

プロドラッグ名： _____

親薬物名： _____

(5) 副作用の軽減を目的としたもの

プロドラッグ名： _____

親薬物名： _____

採点	
----	--

[]